

幼児向き(40点)

No.	請求記号	書名	著者	出版社	頁数	内容
1	E い	くんちゃんのだいらよこ	ドロシー・マリノ／文・絵 石井 桃子／訳	岩波書店	35	冬ごもりの季節。南の国へわたるとりをみたくなのくんちゃんは、ついていくことにしました。でも、忘れ物に気がついて、丘をのぼったりおりたりしているうちにねむくなって……。おさえた色調のほのぼのとした絵本。
2	E い	ひとまねこざるときいろいろいぼうし	エッチ・エイ・レイ／文・絵 光吉 夏弥／訳	岩波書店	53	こざるのジョージはアフリカにすんでいました。ある日、黄色いぼうしのおじさんが、ジョージを自分の国へつれて帰ります。けれど、まねをするのが大好きなジョージはそのまねのため、行く先々で大騒動をおこして……。
3	E か	すてきな三にんぐみ	トミー＝アンゲラー／さく いまえ よしとも／やく	偕成社	38	くろマントに、くろいぼうしのどろぼう三にんぐみ。ある晩、いつものように馬車をとめると、お客はたったひとり、みなしごのティファニーちゃんだけ。そこで三にんぐみは……。ダイナミックな絵で描かれた心温まる絵本。
4	E か	はらぺこあおむし	エリック・カール／さく もり ひさし／やく	偕成社	25	はっぱのうえのちっちゃなたまごから、ちっぽけなあおむしがうまれました。おなかのぺこぺこのあおむしは、りんごやなし、すももなど次から次にたべて、おおきくてふとちよのあおむしになり……。鮮やかな色彩の楽しい仕掛絵本。
5	E か	ゆきのひ	エズラ・ジャック・キーツ／ぶん・え きじま はじめ／やく	偕成社	32	ある朝、ピーターが目をさますと外は一面の雪。さっそく外へ出て雪の上に足跡をつけたり、雪だるまを作ったり。そして、また明日遊ぼうと、雪の玉をポケットに入れて家に帰るけれど……。雪の楽しさが伝わる絵本。
6	E こ	11ぴきのねこ	馬場 のぼる／作	こぐま社	40	11ぴきののらねこがいました。11ぴきはいつもおなかをすかせていました。ある日、山の向こうの湖にかいぶつみたい大きな魚がいると聞いて、11ぴきはでかけますが……。ユーモラスで楽しい絵本。
7	E し	あおくんときいろちゃん	レオ・レオーニ／作 藤田 圭雄／訳	至光社	40	あおくんときいろちゃんは大の仲良し。いつでも一緒。あんまり仲が良すぎて、ある日、二人はひとつになって緑になってしまいます。ちぎり紙の単純な図形だけで構成された、楽しい絵本。
8	E と	おいしいのぼうけん	ふるた たるひ・たばた せいいち／さく	童心社	79	保育園のおひるねの時間に、さとしとあきはミニカーのとりあいでけんかをして、おいしいに閉じこめられてしまいます。暗いおいしいの中は、ねずみばあさんの世界。さとしとあきは、おいしいのなかで大冒険。
9	E ふ	アンガスとあひる	マージョリー・フラック／さく・え 瀬田 貞二／やく	福音館書店	32	スコッチ・テリアの小犬アンガスは、しりたがりや。見るごと、かくごと、しりたいことはいろいろ。けれど、アンガスが一番しりたがったことは、庭の境の生垣の向こう側から聞こえてくる、やかましい音の正体でした。それは……。
10	E ふ	いたずらきかんしゃちゅうちゅう	バージニア・リー・パートン／ぶん・え むらおか はなこ／やく	福音館書店	45	ちゅうちゅうは、ちいさなまちからおおきなまちへ、客車や貨車をひいてはしります。でも、ある日、ひとりで走ったらと考えて逃げだしますが……。木炭画で、ダイナミックに描かれた絵本。
11	E ふ	おおきなかぶ	佐藤 忠良／画 内田 莉莎子・A・トルストイ／再話	福音館書店	27	おじさんがかぶを植えると、とてもおおきなかぶができました。一人では抜けないので、おばあさん、まご、いぬ、ねこ、ねずみまで手伝ってやっとぬくことができました。ことばのくり返し楽しい昔話絵本。
12	E ふ	おふろだいすき	松岡 享子／作 林 明子／絵	福音館書店	40	まこくんがおふろに入って体を洗っていると、カメやペンギンやオットセイやカバやおまけにクジラまで出てきました。そしてみんなで体を洗ったり遊んだり……。空想をはばたかせる、楽しい絵本。
13	E ふ	おやすみなさいコッコさん	片山 健／さく・え	福音館書店	24	夜です。みんなねむっています。おきているのはお月さまだけ。おや、ちっちゃな女の子コッコさんは、ねむっていませんよ。「おやすみなさい」とお月さまに言われても、コッコさんは……。幼い子の日常をやさしく暖かく描いた絵本。

No.	請求記号	書名	著者	出版社	頁数	内容
14	E ふ	おやすみなさいフランス	ラッセル・ホーバン／ぶん まつおか きょうこ／やく ガース・ウィリアムズ／え	福音館書店	31	わたし、フランス。小さなアナグマの女の子なの。寝る時間は7時ってきまっているけど、わたしまだ、ベッドに入りたくない。だって、まっくらなへやの中には、とらや、大男がわたしをまちかまえているの。
15	E ふ	かいじゅうたちのいるところ	モーリス・センダック／さく じんぐう てるお／やく	富山房	40	マックスはオオカミのぬいぐるみを着て大あばれをして、おかあさんに寝室に放りこまれた。すると、寝室が森にかわり、マックスは怪獣の王さまになった。想像の世界に遊べる絵本。
16	E ふ	かもさんおとおり	ロバート・マックロスキー／ぶん・え わたなべ しげお／やく	福音館書店	64	かものマラードさん夫婦に、8わのかわいいこがもがうまれました。そのこがもたちを連れて、引っ越ししなければいけません。無事に新しい巣へ移れるでしょうか。人間とかもの交流がセピア一色で描かれたシックな絵本。
17	E ふ	きつねのホイティ	シビル・ウェッタシンハ／さく まつおか きょうこ／やく	福音館書店	43	くいしんぼうぎつねのホイティは、人間にばけて3人のおかみさんの家へごはんを食べに行きました。うまく3人をだましたと思って得意になっているホイティに、腹をたてたおかみさんたちは……。
18	E ふ	キャベツくん	長 新太／文・絵	文研出版	28	ブタヤマさんに食べられそうになったキャベツくんが「ぼくを食べたらね！」と一声。すると、鼻だけがキャベツになったブタヤマさんが空にぼっかり。ブタヤマさんは、びっくりして……。次々に登場するキャベツ姿の動物が楽しい絵本。
19	E ふ	ぐりとぐら	中川 李枝子／文 大村 百合子／絵	福音館書店	27	かごをもって森へでかけたのねずみのぐりとぐらは、とても大きなたまごをみつけました。ふたりは、たまごでかすてらをつくって森の動物たちにごちそうしました。リズムカルなことばとぐりとぐらの表情が楽しい絵本。
20	E ふ	ぐるんぱのようちえん	西内 みなみ／さく 堀内 誠一／え	福音館書店	27	象のぐるんぱは、じゃんぐるを出て働いていましたが、ビスケット・お皿・靴・ピアノなど、何を作っても大きすぎて店を追いかされてしまいました。でもしょんぼりしていたぐるんぱにも、役に立つ時がきました。単純な絵が楽しい絵本。
21	E ふ	げんきなマドレーヌ	ルドウィヒ・ペーメルマンズ／作・画 瀬田 貞二／訳	福音館書店	46	パリのあるふるいやしきに、12人のおんなのこが修道女の先生とくらしていました。いちばんおちびさんのマドレーヌは、ねずみもこわくないとてもげんきな女の子。そのマドレーヌがある夜、わーわーなきだして……。
22	E ふ	三びきのやぎのがらがらどん	マーシャ・ブラウン／え せた ていじ／やく	福音館書店	32	3びきのやぎが、山へ草を食べにでかけました。ところが、途中の橋にトロールがいます。小さいやぎと中ぐらのやぎがうまく逃げたあと、大きいやぎがトロールをやっつけてしまいます。力強い絵の迫力ある昔話絵本。
23	E ふ	しずくのぼうけん	マリア・テルリコフスカ／さく うちだ りさこ／やく ポフダン・ブテンコ／え	福音館書店	24	あるひ、バケツからとびだした、みずのひとしずく。ひとりぼっちで旅にでたしずく、いったいどこへいくのかな？ユニークな絵で、水の循環の様子を楽しく教えてくれる科学絵本。
24	E ふ	しょうぼうじどうしゃじぶた	渡辺 茂男／さく 山本 忠敬／え	福音館書店	27	ある町の消防署に、はしご車や高圧車、救急車などと一緒に、古いジープを改造した消防自動車じぶたがいる。新式の性能を誇る他の3台は、町の人気者。でも、ある日、山小屋が火事になる！さあ、じぶたの出動だ！
25	E ふ	せんたくかあちゃん	さとう わきこ／さく・え	福音館書店	32	かあちゃんは、せんたくがだいすき！うちじゅうの服を、あつという間にゴシゴシ。ねこいぬも子どもたちも、きれいに洗って、ほしました。ついでに、おへそをねらって、空から落ちてきたかみなりさまも、つかまえて洗うと……。
26	E ふ	だいくとおにろく	松居 直／再話 赤羽 末吉／画	福音館書店	27	何度橋をかけても流れてしまう川に、橋をかけることになった大工。川をながめていると中から鬼が現れ、目玉をくれればかわりに橋をかけてやるともちかけられて……。力強くユーモラスな絵と文がすばらしい昔話絵本。
27	E ふ	だるまちゃんとしてんぐちゃん	加古 里子／さく・え	福音館書店	28	だるまちゃんは、てんぐちゃんのうちわ、かんむり……と、次々にほしくなります。そして、そのたびに、いろいろ考えて似たものを見つけだします。だるまちゃんの一生懸命なようすが伝わる心暖まる絵本。

No.	請求記号	書名	著者	出版社	頁数	内容
28	E ふ	ちいさなうさこちゃん	ディック・ブルーナ／ぶん・え いしい ももこ／やく	福音館書店	26	おおきなにわのまんなかのかわいいいえにすんでいるふわふわさんに、ふわおくさん。その2ひきにかわいいあかちゃんがうまれました。うさこちゃんとなづけられたそのうさぎを見に、たくさんのどうぶつがやってきます。
29	E ふ	ティッチ	パット・ハッチンス／さく・え いしい ももこ／やく	福音館書店	32	ティッチは、小さな男の子。姉さんのメアリも兄さんのピートもティッチよりもずっと大きい。ティッチはいつも仲間はずれ。だけどティッチのもっていた小さなたねが芽をだし……。子どもたちの共感をよぶ絵本。
30	E ふ	どろだんご	たなか よしゆき／ぶん のさか ゆうさく／え	福音館書店	24	みんなで泥だんご作りに挑戦だ！ざぼっと水を穴に入れ、力いっぱいかき回したら、泥の手袋がでちゃった。丸めた泥に乾いた土をまぶした後は、ぎゅっぎゅつとにぎって、泥だんごのできあがり。
31	E ふ	どろんこハリー	マーガレット・ブロイ・グレアム／え ジーン・ジオン／ぶん わたなべ しげお／やく	福音館書店	32	ハリーは、黒いぶちのある白い犬。おふろにはいるのがだいきらいなハリーは、ある日、おふろにおゆを入れる音を聞き、ブラシをかくしてにげだした。やがて、どろんこになって帰ってきたハリーは……？
32	E ふ	はじめてのおつかい	筒井 頼子／さく 林 明子／え	福音館書店	32	みいちゃんは、ママにおつかいをたのまれました。ひとりりででかけるのは初めてです。百円玉を手くにぎりしめてでかけました。みいちゃんのように、子どもの共感をよび、しみじみとしたものが伝わります。
33	E ふ	100まんびきのねこ	ワンダ・ガアグ／ぶん・え いしい ももこ／やく	福音館書店	31	とても年とったおじいさんとおばあさんは2人で寂しく暮らしていました。おばあさんに頼まれて1びきのねを探しに行ったおじいさんは、たくさんのねこをつれて帰ってきました……。黒1色の絵本から素朴な暖かさを感じる絵本。
34	E ふ	ペレのあたらしいふく	エルサ・ベスコフ／文・絵 おのでら ゆりこ／訳	福音館書店	15	ペレには、大切に世話をしている自分だけの子羊がいます。子羊とともにペレも成長しましたが、子羊の毛は長く、逆にペレの上着は短くなりました。ある日、子羊の毛をかりとったペレは……。
35	E ふ	みんなうんち	五味 太郎／さく	福音館書店	27	おおきい ぞうは おおきい うんち ちいさいねずみは ちいさい うんち ひとこぶらくは……。いろいろな生き物のうんちのことが、ユーモラスにわかりやすく描かれている。うんちを様々な視点からとらえ、さりりと表現した絵本。
36	E ふ	めっきらもっきらどおんどん	長谷川 摂子／作 ふりや なな／画	福音館書店	31	大声でめちやくちやな歌をうたったばかりに、ふしぎな夜の森に落ちたかんた。そこには、へんてこりんな3人のおばけがいて、かんたに遊ぼうと言い……。個性豊かなおばけたちとかんたのやりとりをリズムカルに描く、愉快で楽しい絵本。
37	E ふ	めのまどあけろ	谷川 俊太郎／ぶん 長 新太／え	福音館書店	24	リズム感のある谷川俊太郎のこばに、長新太の楽しい絵のついた、こばあそび絵本。めのまどあけろ おひさままってるぞ みみのまどあけろ だれかがうたってる 声を出して読んでいくとおもしろい。
38	E ふ	もりのなか	マリー・ホール・エッツ／ぶん・え まさき るりこ／やく	福音館書店	39	男の子が、らっぱを吹きながら森へいくと、いろんな動物が歩いてきた。みんなと散歩をした後、いっしょに遊んで、かくれんぼをした。そして、男の子がめをつぶっていると……。白黒の絵の中に空想の世界の広がる絵本。
39	E ほ	ガンピーさんのふなあそび	ジョン・パーニンガム／さく みつよし なつや／やく	ほるぷ出版	32	ガンピーさんのふねに、子ども、うさぎ、ねこ、いぬなどが次々にのってきました。みんなは、楽しく川を下っていきました。ところが、そのうちみんながあばれだし……。やさしい色調で描かれた、牧歌的雰囲気漂う絵本。
40	E ほ	ルラルさんのにわ	いとう ひろし／さく	ほるぷ出版	32	にわがじまんのルラルさん。だれかがにわにはいろいろものなら、とくいのパチンコでおいはらいます。あるあさ、にわにおおきなるたがころがっているのをみたルラルさんは、おこってるたをけとばそうとしましたが……。